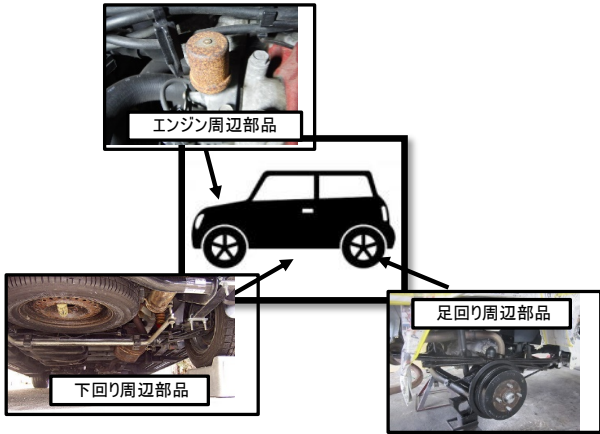


区分/ 工法 展示No	区分: ☐ 電動化 ☐ 軽量・小型化 ☐ 環境寄与 ☐ 自動運転・安全 ☒ 原価低減・品質向上 ☒ その他の技術分野		
	工法: ☐ 部品加工() ☒ 表面処理 ☐ 素材/材料 ☐ 設備/装置 ☐ 金型/治工具 ☐ システム/ソフトウェア ☐ デザイン ☐ 自動化技術 ☐ その他()		
提案名	高耐食性『亜鉛ニッケル合金めっき-ハイニッケルタイプ-』		新規性 当該部品初適用
会社名	(株)ハイライト		所在地 〒391-0213 長野県茅野市豊平1528
連絡先	URL : http://www.highlight.co.jp Tel No. : 0266-58-3040 E-mail : n.ushiyama@highlight.co.jp		
部署名: 営業部 営業課 担当名: 牛山 夏希			
主要取引先	海外生産対応 ☐ 可 ☐ 否 ☒ 否 生産拠点国を記入		
・太陽工業(株) ・日本特殊陶業(株)		・エイベックス(株) ・日本電産トーソク(株)	

<< 提案内容 >>

提案の狙い ☐ 電動化 ☐ 質量低減(軽量化・小型化) ☐ 環境寄与/対策 ☐ 自動運転・安全 ☒ 原価低減 ☒ 品質/性能向上 ☐ 生産(作業)性向上 ☐ その他()	適用可能な製品/分野 ・ 耐熱防食性が要求されるエンジン回りの部品など ・ 高耐食性が要求されるボルト、ナット部品											
従来  亜鉛めっき三価クロメート処理などでは・・・ ■ 耐食性が満足できない ■ 膜厚精度など品質に課題がある ■ めっき皮膜硬度が低い	新技術・新工法  亜鉛ニッケル合金めっき (ハイニッケルタイプ) 有色・黒色3価クロメート ニッケル共析率12~15wt% 高ニッケル含有仕様により、亜鉛めっき系処理の3倍以上の耐食性を実現！！											
セールスポイント(製造可能な精度/材質等) ・ モニタリングシステムの導入により最適な処理条件を設定でき、安定した品質と精度の高いレサビリティを実現 ・ バレルめっき導入によるラッキング処理からの低コスト化	問題点(課題)と対応方法 ・ 樹脂、マグネシウム素材への対応不可											
開発進捗 (2020年 4月 現在) ☐ アイデア段階 ☐ 試作/実験段階 ☐ 開発完了段階 ☒ 製品化完了段階		特許有無 無										
従来との比較	<table border="1"> <tr> <th>項目</th> <th>コスト</th> <th>質量</th> <th>生産/作業性</th> <th>その他(耐食性)</th> </tr> <tr> <td>数値割合</td> <td>低減</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>3倍以上向上</td> </tr> </table>	項目	コスト	質量	生産/作業性	その他(耐食性)	数値割合	低減	—	—	3倍以上向上	
項目	コスト	質量	生産/作業性	その他(耐食性)								
数値割合	低減	—	—	3倍以上向上								